

北海道電力の電気料金再値上げ認可申請に関する追加質問事項 に対する回答

- ① 9月10日の調査会での北海道電力提出資料22ページ「必要人員の増強計画」について、平成25年度に123名の増強計画内訳は、石狩湾新港発電所1号機新設工事関連で8名、北本連係設備増強関連で17名、泊原子力発電所の安全対策関連で15名、その他に泊発電所1号機2号機の経年化に対する技術検討、保守対応11名、その他設備の経年化対策や再生可能エネルギー導入拡大のため72名とのことであるが、72名につき、詳細な内訳についてデータを提出いただきたい。

(回答)

別添のデータを参照。

- ② 9月10日の調査会での北海道電力提出資料9ページの図の、「泊発電所安全対策関連」について、現行料金原価(H25年度)の399億円から、H25年度実績が432億円に増加した要因及び費目の内訳についてデータを提出いただきたい。

(回答)

- 新規規制基準適合性審査における指摘などを踏まえ、新たな工事の追加や工事内容の変更が必要となったことから、平成25年度の泊発電所における安全対策の工事費が増加したものである。

【新たに必要となった工事】

- ・火災防護対策(火災報知機・消火設備の追加など)
- ・内部溢水対策(水密扉の追加など)

【変更が必要となった工事】

- ・直流電源用蓄電池設備(電源供給ラインの多重化など)

- 工事費の内訳については、工事契約内容および工事予算に係わる機微な情報のため、回答を差し控えたい。

以上

平成25年度 必要人員の増強計画【その他72人の内訳】

(人)

部門	内容	人数
水力	再生可能エネルギー導入拡大(水力、太陽光)に向けた調査・検討に伴う人員の増	6
	設備の経年化対策に伴う保守対応人員の増	7
火力	設備の経年化に伴う発電支障未然防止に向けた監視・巡視人員の増	10
	環境保全設備の経年化に伴う保守対応人員の増	4
	経年化した火力業務システムの更新に伴う人員の増	3
	供給対策により繰り延べた火力発電所の定期検査対応に伴う保守人員の増	3
送電	IPネットワークを適用した電力システムの監視・制御システムの運用開始による通信設備の監視・運用・保守人員の増	4
	送電・通信設備の系統連系検討に伴う人員の増	3
変電	再生可能エネルギー導入拡大に向けた系統連系検討に伴う人員の増	1
	変電設備の経年化対策に伴う保守対応人員の増	4
	変電設備の経年化に伴う供給支障未然防止に向けた監視・巡視人員の増	6
	系統運用設備の経年化による監視・制御システム更新に伴う人員の増	4
配電	スマートメーターの導入に向けた計測器に関する技術検討を行う人員の増	1
販売	スマートメーターの導入に向けた遠隔検針等に関する業務検討を行う人員の増	2
	再生可能エネルギー導入拡大に向けた受付対応業務に伴う人員の増	1
一般管理	再生可能エネルギー導入拡大に向けた系統連系検討に伴う人員の増	1
	火力部門の人材育成強化に向けた火力研修センター運用開始に伴う講師の増	1
	経年化したシステムの再構築に伴う人員の増	4
建設専従	新岩松発電所新設工事に伴う人員の増	7
合計		72

※第26回電気料金審査専門委員会(平成25年5月17日)資料7-3より抜粋